



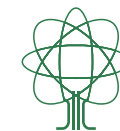
第128期 報告書
2020年4月1日～2021年3月31日

あなたのオフを、もっとスマイルに。



<https://www.resol.jp/>

あなたのオフを、もっとスマイルに。



リソルホールディングス株式会社

リソルホールディングス株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目24番1号
西新宿三井ビルディング12階

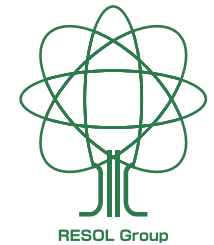


新しい価値観に対応しながら
グループシナジーを発揮し、
各事業において新たな事業・商品開発に
積極的に取り組む。

事業を通じてたくさんのスマイルづくりを実現

あなたのオフを、
もっとスマイルに。

事業概念図「リソルツリー」



リソルの森(CCRC)事業を幹、各事業を枝や葉でイメージしたツリー型で事業を展開。グループシナジーを発揮しながら事業の持続可能性を高め、社会に貢献していく。

リソルグループの事業

リソルの森(CCRC)事業

グループの象徴である体験型リゾート施設「Sport & Do Resort リソルの森」で展開するリゾート・健康・スポーツ・アウトドアをテーマとした事業

ホテル運営事業

「くつろぎを、デザインする。」をコンセプトに“ホテルリソル”ブランドを全国17ヶ所に展開、宿泊ニーズの多様化にも対応

ゴルフ運営事業

顧客ニーズとゴルフ場の特性に合わせた運営スタイルで全国に13コースを展開

再生エネルギー事業

再生エネルギー事業推進でCO₂削減に貢献し、「地球にやさしい」企業グループを実践

投資再生事業

運営施設のバリューアップ型投資再生ビジネスを中心に、ゴルフ場の再生エネルギー転用や脱炭素ニーズを見据えた新規事業構築を推進

福利厚生事業

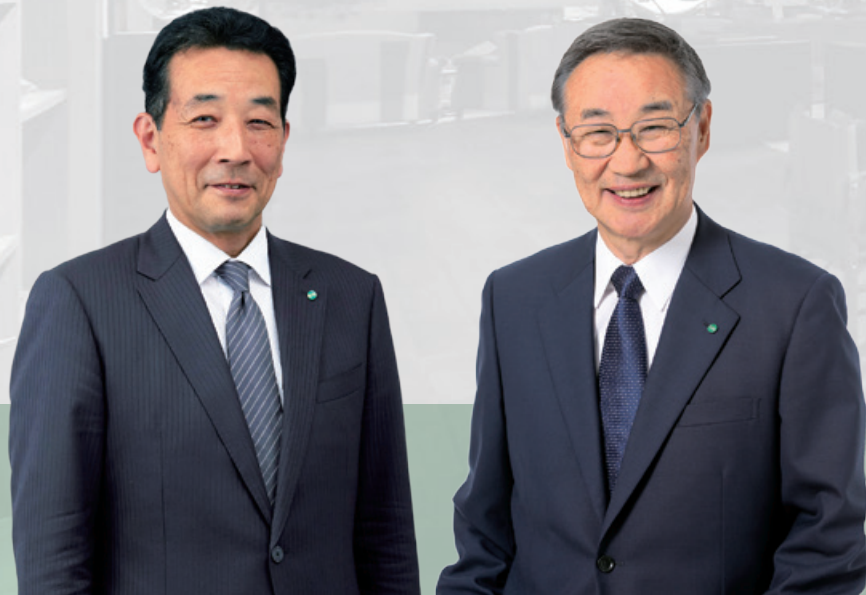
グループシナジーの要、総合福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」で企業の「健康経営」を応援

新型コロナウイルス感染症に対する リソルグループの取組みについて

お客様への安全配慮及び従業員の安全確保を最優先とし、感染リスクを最小化すべく、徹底した3密回避、衛生管理に取り組んでいます。

新しい価値観に対応した成長事業の拡大と 新たな事業基盤構築に着手

代表取締役社長
今泉 芳親



代表取締役会長
平田 秀明

2020年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により企業収益の大幅な減少や雇用情勢の悪化等、依然として厳しい状況にありますが、制限を受けていた経済活動が徐々に再開される動きがみられ、ワクチン接種も政府指導のもと順次行われるなど明るい兆しも見えてきました。世界的にニューノーマルという環境への順応と同時に新たな可能性を模索する動きが活発になってきています。

このような経営環境のもと、当社グループでは、お客様への安全配慮及び従業員の安全確認を最優先とする対策に取り組みながら、コロナ禍における新しい価値観に対応した成長事業の拡大と新たな事業基盤構築に着手いたしました。特に、ゴルフ場でのプライベート空間と開放感の両立が図れる戸建てスタイルのフェアウェイフロントヴィラ事業の拡大、「暮らすように泊まれる」を

コンセプトに長期滞在に対応する高級貸別荘のリソルステイ事業の推進、脱炭素ニーズを見据えた再生エネルギー事業の推進などに注力する体制を整えました。

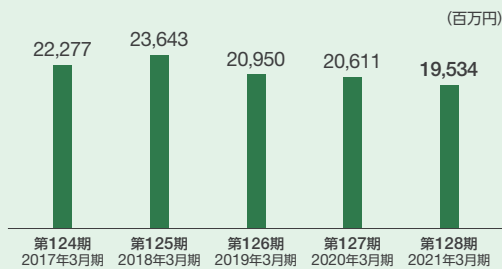
ホテル運営事業では、「ホテルリソル上野」「ホテルリソルトリニティ大阪」の運営開始による事業基盤の拡大、Go To トラベルキャンペーンの活用や宿泊以外でも楽しめる付加価値のあるプラン展開を実施、テレワーク向け商品企画や3密を避けた商品・サービスの強化を図りました。

ゴルフ運営事業では、Withコロナでのお客様のニーズに即したプレースタイルとしてお一人でのプレーや健康維持を意識した新たなプレーの提案をしました。QRコードによるポイントを使った優待施策や情報配信を積極的に実施し、会員のロイヤリティ化で「リソルカードG」会員のリピート率向上を図りました。

業績ハイライト(連結)

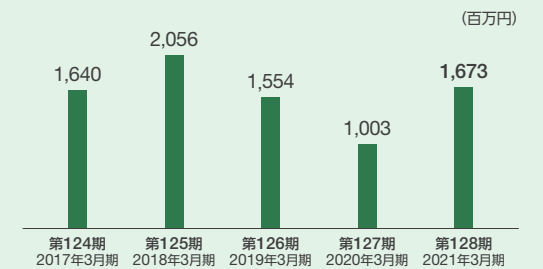
売上高

19,534百万円



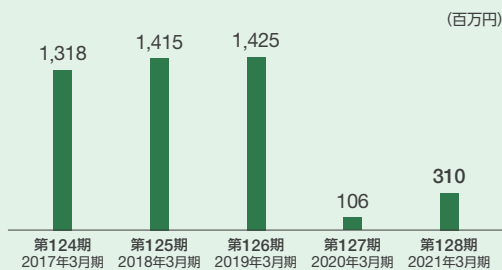
経常利益

1,673百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

310百万円

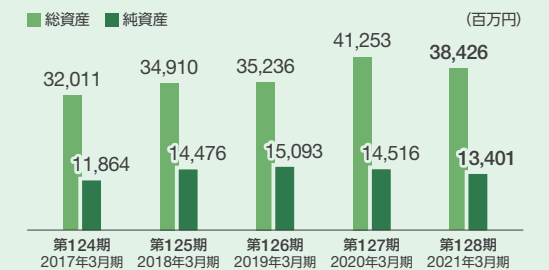


総資産

38,426百万円

純資産

13,401百万円



リソルの森(CCRC)事業では、緊急事態宣言の発令を受けてゴルフ場以外の施設を適宜クローズし、最小限のコストでの運営を行いました。Go To トラベルキャンペーン施策による高価格帯商品・付帯サービスの販売強化や新キャンプサイトエリアの拡張、リニューアルした宿泊エリアとの相乗効果を発揮させ新規会員権販売に注力しました。

福利厚生事業では、Go To トラベルキャンペーンや巣ごもり需要に対応した施策を実施し、手数料売上の獲得と提携施設との連携を強化。コロナ禍における働く人々の健康と幸せづくりをサポートするためのサービス提供を図りました。

再生エネルギー事業では、福島石川太陽光発電所の発電量確保のための施策を確実に実施しました。

投資再生事業では、投資再生事業の一環として旧

ゴルフ場を用地変換し開発した太陽光発電所の売電開始に伴いその一部を売却。また、運営施設のバリューアップ型投資再生ビジネスとして鹿児島県のリゾート施設の売却を行いました。

以上の結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ホテル等の運営施設の一時的な休館による期間損失、新規施設の開業準備費などにより、売上高は19,534百万円(前期比5.2%減)、営業利益は1,052百万円(前期比148.6%増)、経常利益は1,673百万円(前期比66.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は310百万円(前期比191.1%増)となりました。

2021年6月 代表取締役会長 平田 秀明
代表取締役社長 今泉 芳親

リソルの森 (CCRC) 事業の成長をグループの軸に据え、新しい価値観に対応しながらグループシナジーを発揮し、各事業において新たな事業・商品開発に積極的に取り組む。

リソルの森(CCRC)事業 リソルの森の総合力をベースに運営と不動産で収益拡大

【運営】 ※体験型・短期

宿泊・ゴルフ・リゾート・健康・スポーツ・アウトドア

- グランピングエリア拡充(テントキャンピング増設)
- 体験プログラム・イベントの質・量充実
- ゴルフ会員権・スポーツクラブ会員販売強化
- ニューノーマルな合宿・研修

【リゾートリビング】 ※滞在型・中長期

連泊・中長期滞在・リゾートワーク・ゴルフ&ステイ

- ゴルフパッケージクラブ(トリニティ書斎・グランテラス)
- トリニティ書斎分譲
- 土地・建物販売

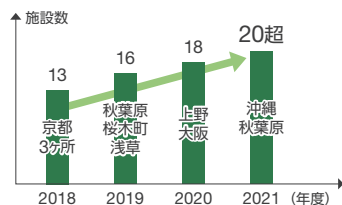
※CCRC事業を見据えた先行企画実施

ホテル運営事業 中長期滞在ニーズへの対応、観光型ホテルへ転換

新シリーズが加わり20施設超へ!

“ホテルリソル”ブランド

- 「ホテルリソルトリニティ」シリーズ
- 「ホテルリソル」シリーズ
- 「ホテルリソルステイ」シリーズ(新)



新しい価値観・多様化への対応

- 中長期滞在マーケットへの対応
マンスリー定額商品、週単位プラン
 - 宿泊特化から観光型ホテルへ
観光、体験、食事等が楽しめる付加価値プラン
 - コロナ対応集客プランの強化
テレワーク、デイユース、連泊プラン
- 宿泊ニーズの多様化へ対応
- スパ&ゴルフリゾート
 - リソルステイ(高級貸別荘)
 - ペット&スパホテル
 - リソルポシュテル(キャンピング型ホテル)

ゴルフ運営事業 独自ノウハウを結集した“フェアウェイフロントヴィラ”の拡大

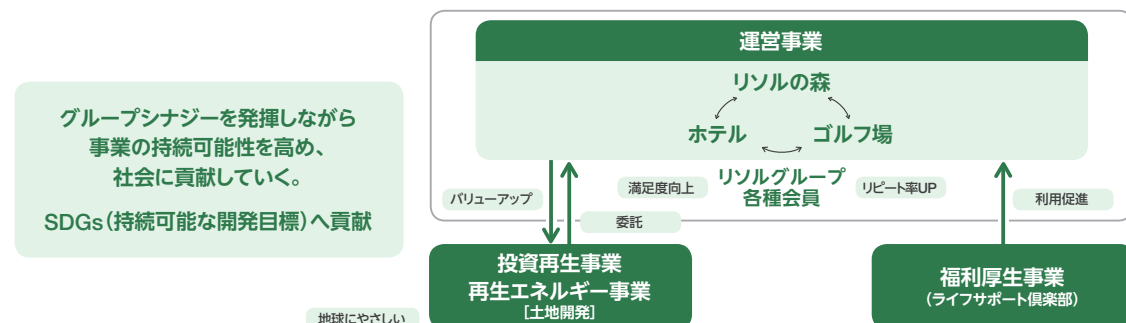
フェアウェイフロントヴィラの拡大 (複数のグループコースで検討)	リソルカードG会員拡大 ロイヤリティマーケティング	新しいニーズへの対応	高生産性運営
		バンケット事業	会員権・年次会員
		コンサルビジネス (運営受託・コース管理)	ラフ用自動芝刈り機開発

再生エネルギー事業 脱炭素ニーズへの取り組み推進、CO₂削減で「地球にやさしい」企業グループを实践

投資再生事業 ゴルフ場の再生エネ転用事業継続と再エネ権利付与地売却等による新規事業構築

福利厚生事業 資本提携により商品の付加価値向上で収益力強化

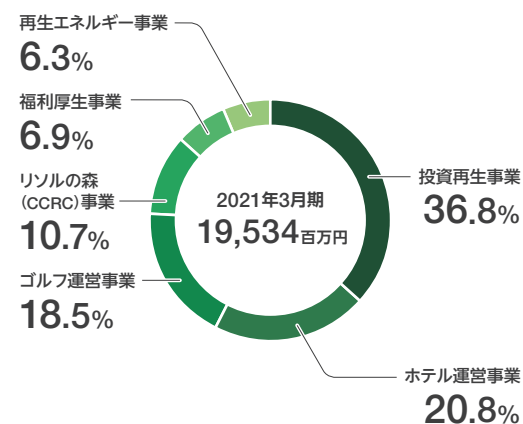
リソルグループのシナジーモデル



事業セグメントの概況

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるホテル等運営施設の一時的な休館による期間損失を受けるも、新たな価値観に対応しながら、各事業において新たな事業・商品開発への取り組みを着実に進めた。

売上高構成比



リソルの森(CCRC)事業 P.7



ホテル運営事業 P.11



ゴルフ運営事業 P.14



再生エネルギー事業 P.15



投資再生事業 P.16



福利厚生事業 P.16



リソルの森 (CCRC) 事業

体験型リゾート施設運営事業
自然環境と強みを活かした不動産開発事業

Sport & Do Resort リソルの森

※ Continuing Care Retirement Community

セグメント別売上高

2,080百万円
(前期比 5.5%減)

総合力をベースに体験型と滞在型で
収益拡大

2021年3月期のポイント

- 安心安全を第一に考えながら最小限コストによる運営を図る
(緊急事態宣言時、ゴルフ場以外の施設を適宜クローズ)
- リニューアルしたグランピングエリア、オートキャンプサイト、ゴルフ×リゾート宿泊等による
新商品を積極的に企画し成果を上げた
(Go To トラベル事業含)
- リニューアルの相乗効果でゴルフ会員権やゴルフバケーションクラブの販売が好調
- 「Sport in lifeプロジェクト」の本格展開を実施
- 「ウェルネスリタイアメントコミュニティ構想」推進

2022年3月期に向けて

- リソルの森の総合力をベースに体験型と滞在型の両輪で収益確保
- アウトドアリゾート需要を見据え「グランヴォー スパ ヴィレッジ」を拡充
(湖畔をイメージした新エリア「Glamping Area 水-MIZU-」を展開)
- リニューアル施設を中心とした商品企画で集客・付帯売上拡大
(体験プログラム、イベント実施、連泊商品、ニューノーマル合宿・研修)
- ゴルフファターの層別商品企画やきめ細やかな情報配信でリピート率を向上
(ゴルフ宿泊プラン、新規会員権、レストランイベント 他)
- スポーツアウトドア関連販売の強化
(スポーツクラブ、ラク・レマンプール、ターザニア、キャンプサイト)
- リゾトリビング販売の強化
(ゴルフバケーションクラブ、トリニティ書斎分譲、土地建物)

INFORMATION

ゴルフバケーションクラブ販売推進

「リソルの森 トリニティ書斎」の高層階特別室が年間30泊利用可能
会員制リゾートクラブ「ゴルフバケーションクラブ リソルの森」
2020年12月より本格始動、グループ内コースでも展開予定



リゾートホテルの特別室をセカンドハウスにするという選択
ゴルフステイやワーケーション目的の長期滞在、接待用や福利厚生にも

「リソルの森 トリニティ書斎」特別室は、眺望に優れた12階のお部屋で、眼前に何も遮るものがなく、晴れた日には太平洋や房総半島を一望できます。フルリフォーム工事を行った126m²の2LDKの空間は、家具・家電も完備されており、ご家族やご友人とご一緒のご利用でもゆったりとお過ごしいただけます。ホテル仕様のため、日々のメンテナンスの心配もご不要で、いつでも安心・快適にご利用いただけます。

「ゴルフバケーションクラブ リソルの森」では、年間30泊、会員料金でのご利用がいただけ、うち3泊はハイトップシーズンの占有利用*としてご利用を保証しています。宿泊利用時には、付帯施設として施設内にある天然温泉「紅葉乃湯」が無料でご利用可能。また、15泊については他の会員用住戸でもご利用いただけます(相互利用制度)。



真名カントリークラブ



トリニティ書斎(外観)



トリニティ書斎(室内)

*GW、夏休み、年末年始のいずれか3連泊。占有利用日は毎年タイムシェアカレンダーによりローテーションされます。
※入会の方は真名カントリークラブの会員権が30%オフ。

施設概要

- 施設:トリニティ書斎(2LDK、126m²、定員:6名)
- 1部屋11口(個人・法人会員 記名式10口1名)
- 利用期間:利用開始日から10年
- 宿泊利用権:年間30泊(ハイトップシーズン占有利用日3泊)
- 募集金額(第2期例):入会金2,310,000円、利用保証金1,650,000円[10年間定額償却]
- 年会費有り・施設利用料有り

リソルの森 (CCRC) 事業

INFORMATION

アウトドアリゾート需要拡大に応え、「グランヴォー スパ ヴィレッジ」を拡充
新エリア『Glamping Area 水-MIZU-』が7月にオープン

リゾートプール「ラク・レマンプール」を臨む、湖畔をイメージした新テントキャビンエリア
水辺の贅沢なグランピングで非日常のアウトドアリゾートを満喫

体験型リゾート施設『Sport & Do Resort リソルの森』の上質なアウトドアリゾートが楽しめる人気のグランピングエリア「グランヴォー スパ ヴィレッジ」を拡充し、宿泊者限定のリゾートプール「ラク・レマンプール」を臨む、湖畔をイメージした新テントキャビンエリア「Glamping Area 水-MIZU-」を新設。

それに伴い、既存のグランピングエリアを「Glamping Area 森-MORI-」とし、「森」と「水」からなるGlamping Areaとしてアウトドア事業の強化を図る。



Glamping Area 水-MIZU-



Glamping Area 森-MORI-

「Glamping Area 水-MIZU-」の宿泊施設

テントキャビン

広々としたプールを一望できる、プライベートのデッキテラスが付いた水-MIZU-エリアのテント。
夜になると水面に浮かび上がる灯りが、ドラマチックなリゾート体験を演出。

棟数: 8棟
面積: 約40m²
(テント: 約20m²、アウトドアスペース: 約20m²)
定員数: 2~4名(ツイン+シュラフ2)



テントキャビン プレミアム

水辺でより贅沢なグランピングを体験できる、水-MIZU-エリアにあるコネクティングタイプ
のテント。
2つのテントを贅沢に使った客室では、リビングルームでの談笑や広々としたデッキテラスでのBBQなど、よりラグジュアリーなグランピング体験が楽しめます。

棟数: 2棟
面積: 約70m²
(テント: 約20m²×2、アウトドアスペース: 約30m²)
定員数: 2~6名(ツイン+ソファベッド2+シュラフ2)



ラク・レマンプール

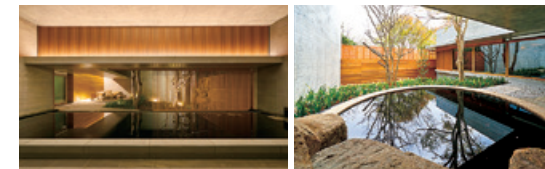
スイス・レマン湖を模した全長130mの開放感あふれる大型屋外プール。2020年より、宿泊者限定のリゾートプールとして装いを新たに展開。日が暮れてからは、大人の夜の夏遊びに最適なナイトプールに。贅沢な夏をご堪能いただけます。また打ち上げ花火の実施など、より夏を楽しめるイベントの実施も予定しています。



露天風呂付き天然温泉「紅葉乃湯」

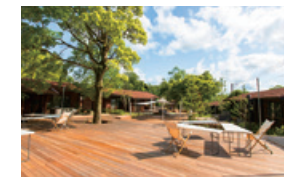
2020年度グッドデザイン賞受賞

「グランヴォー スパ ヴィレッジ」内にある炭酸水素ナトリウムを豊富に含んだ黒褐色の天然温泉。「グランヴォー スパ ヴィレッジ」ホテルトリニティ書斎にご宿泊の方のみご利用いただけます。コンクリート本実によって構成される、半地下の建物は、建物自体の姿をできるだけ消すように低く抑えられています。外部空間と一体化できるBAR、可動サッシにより半露天にすることができる内湯と、中庭の緑に囲まれた露天風呂が楽しめます。



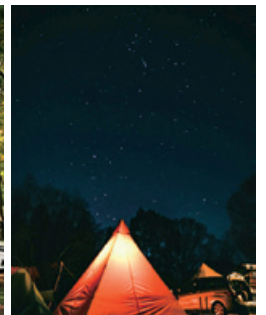
「グランヴォー スパ ヴィレッジ」について

長柄ふる里村が1979年に姉妹協定を結んだスイス・旧グランヴォー村との友好関係から生まれた、自然体験と天然温泉が楽しめるグランピング宿泊エリア。
自然に囲まれた上質な宿泊体験ができる「テントキャビン」、アウトドアリビングと、アウトドアダイニングで森の四季を満喫できる「テラスハウス」、長期滞在にもおすすめの「グランテラス」ほか、露天風呂付き天然温泉「紅葉乃湯」や焚火ガーデン、ハンモックガーデンなどが楽しめます。



昨年オープンした『RESOL NO MORI CAMP SITE』が人気

「メディカルトレーニングセンター」前に昨年開設したキャンプサイトエリア「RESOL NO MORI CAMP SITE」では、大自然に囲まれ非日常が楽しめる“近場のリゾート”で、ピクニックのような気軽さのオートキャンプ体験が味わえます。最大150m²と一般的なものよりも広々スペースの車両乗り入れ可能なオートサイトとなっており、各自テントやBBQセットを自由にお持ち込みいただき、手軽にオートキャンプが楽しめます。



ホテル運営事業

ホテル宿泊施設、リゾート施設の
運営・経営・コンサルティング

ホテルリゾートトリニティ大阪

セグメント別売上高

4,072百万円

(前期比 59.7%減)

中長期滞在ニーズへの対応、
観光型ホテルへの転換

2021年3月期のポイント

- 厳しい環境の中、安心安全を最優先にした運営サービスを提供
(緊急事態宣言時、ホテル休館等を実施し経費削減を図る)
- 既存ブランドホテルの新規開業
「ホテルリソル上野」(2020年7月)
「ホテルリソルトトリニティ大阪」(2020年10月)
- 宿泊以外にも楽しめる付加価値を付けたプラン展開実施
- テレワーク利用を見込んだ商品の企画・販売
- 3密を避けた商品・サービスの強化
- 「スパ&ゴルフリゾート久慈」
新設したゴルフヴィラ3棟が密を避けた安心のプライベートリゾートとして業績順調
- 「ペット&スパホテル」
満足度向上とローコスト化推進により収益改善
- 新規ホテルの開業準備を着実に実行
「ホテルリソルステイ秋葉原」
「ホテルリソルトトリニティ那覇」

2022年3月期に向けて

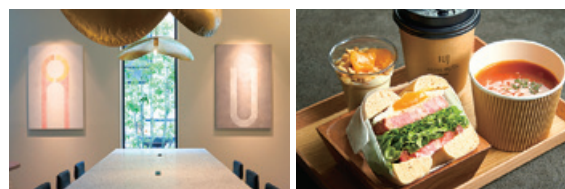
- 中長期滞在マーケットへの対応
(マンスリー商品の充実及び積極販売)
- 宿泊特化から観光型ホテルへの転換
(滞在して周辺観光、体験、食事等が楽しめる付加価値プラン強化)
- コロナ対応集客プランの強化
(テレワーク対応プラン、デイユース、連泊プラン等)
- 重点実施エリアへのサポート体制を強化
(札幌・京都・大阪・博多・関東エリア)
- スパ&ゴルフリゾートのさらなる成長躍進へ
新規ヴィラ3棟新設、プライベート感覚で密を避けた安心のリゾート空間を演出
- 新規ホテル開業
「ホテルリソルステイ秋葉原」(2021年11月)
「ホテルリソルトトリニティ那覇」(2021年12月)
- 「暮らすように泊まれる」をコンセプトとする高級貸別荘のリソルステイ事業を推進

INFORMATION

“ホテルリソル”ブランドの拡大

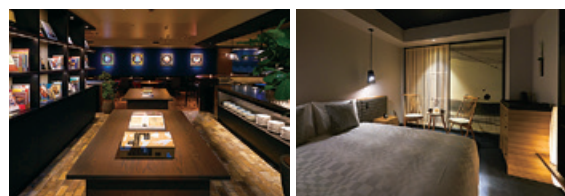
2020年7月オープン
ホテルリソル上野 国立西洋美術館や東京国立博物館の美術館、上野公園やアメ横までも徒歩圏内で、
観光はもちろん、ビジネスでのご利用にも最適

「創造するホテル」をコンセプトとし、訪れるたびに新たな価値観を発見できるホテルです。上野ならではの文化と人間が触れ合う「場」として、開放感のあるフロントロビーには、東京上野に根差したオリジナルアートを展示しています。
朝食はペーグルサンドと焼き立てパン3種のブレッドセットをチョイスいただけます。



2020年10月オープン
ホテルリソルトトリニティ大阪 “陰翳礼讃”をコンセプトテーマに暗さを美しく繊細に表現し、
余韻を楽しむという大人の文化を演出

関西圏屈指のオフィスエリアに近く、高級料亭「高麗橋吉兆本店」の同一敷地内にあり、新大阪駅・関西空港へのアクセスもよく観光・ビジネス利用に大変便利な場所。
館内には居心地の良い空間である「リビングロビー」と宿泊者専用大浴場、日本の伝統美をとり入れた客室を備え、株式会社ブルーノート・ジャパンがプロデュースするカフェダイニング「BLUE BOOKS cafe」も併設しています。



ゴルフリゾートの成長躍進で収益拡大を目指す

「スパ&ゴルフリゾート久慈」
新規ゴルフヴィラ3棟10月に完成予定
プライベート感覚かつ密を避けた安心のリゾート空間を演出

県外・遠隔地からの一般宿泊客の拡大を図りながら、「ゴルフパッケージクラブ」としての会員権企画販売も展開予定。



ホテル運営事業



ゴルフ運営事業

ゴルフ場の運営・経営・コンサルティング



セグメント別売上高

3,604百万円
(前期比 24.6%減)

独自のノウハウを結集した
“フェアウェイフロントヴィラ”の拡大

中京ゴルフ倶楽部 石野コース

INFORMATION

新規ホテル開業計画

2021年11月オープン予定

ホテルリソルスステイ秋葉原

“ホテルリソルス”ブランドに新たな“ステイ”シリーズが誕生!
中長期滞在に対応した新しい機能を充実

従来のビジネス・観光拠点としての利用に加え、中長期滞在にも対応した宿泊者専用(デスク含)共有スペースとして様々な機能を持たせた大型リビングロビーを設置している点が最大の特徴となります。観光・ビジネス・中長期滞在など様々な用途やシーンに応じて、より快適で心地よい“ステイ”を提供いたします。



ACCESS

- JR「秋葉原」駅中央改札口より徒歩3分
- つくばエクスプレス線「秋葉原」駅 A1 出口より徒歩3分
- 東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅 5番出口より徒歩2分
- 都営新宿線「岩本町」駅A2(須田町北口)出口より徒歩2分

2021年12月オープン予定

ホテルリソルトリニティ那覇

“ホテルリソルス”ブランドが沖縄に進出!
那覇空港へのアクセスもよく、観光やビジネスの拠点として絶好のロケーション

エントランスや館内には琉球石灰岩や花ブロック等、沖縄の伝統的な素材を随所に使用したほか、ロビー、レストランの一体設計と、外部の光を十分に取り入れた広々とした開口部を設けたことにより、街中のホテルでありながら、沖縄の吹き抜ける心地よい風の流れと光を感じられるくつろぎの空間を演出。また、最上階には、沖縄伝統「やちむん(焼き物)」の手洗い場がある天然鉱石人工温泉大浴場を備えており、旅の疲れが癒されます。



ACCESS

- 那覇空港から沖縄都市モノレールで10分
- 「旭橋駅」出入口2より徒歩3分

※パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

2021年3月期のポイント

- 安心安全な運営サービスに注力
(受付から精算まで自動精算機によるワンストップ化で接触低減を実現)
- Withコロナでのお客様のニーズに即した新たなプレースタイル提案
一人プレー「SOLO-GOLF」や健康を意識した「ウォーキングプラン」
- QRコードによるポイントを使った優待施策や情報配信を積極的に実施
- 会員へのロイヤリティ施策で「リソルカードG」会員のリピート率が向上
- 「木更津東カントリークラブ」の新規運営準備を図る

2022年3月期に向けて

- フェアウェイフロントヴィラ事業推進
(グループコース内拡大)
- リソルカードG会員のロイヤリティ向上による集客基盤の確保
(イベント、ポイント施策による会員価値向上・会員向けWEB告知強化)
- リソルカードG会員の拡大とリピート強化
(会員登録15万人へ)
- コンペ用リソルカードサークルメンバー獲得強化
- 木更津東カントリークラブ運営開始(2021.4~)
- “ラフ専用無人芝刈り機”の実用化に向けた実証実験開始

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

CLOSE UP

フェアウェイフロントヴィラ事業推進



リソルが培ってきたヴィラ事業のノウハウを活かし、様々なゴルフ場でのフェアウェイフロントにヴィラ拡大を目指す。

プライベート感

経験したことのない開放感

密も回避できる安心感

コンセプト ゴルフコースの中で住むように泊まる

候補地 リソルグループゴルフ場数ヶ所において検討

特長

- 1 部屋の中からゴルフコースを楽しめるだけでなく、雄大な景色も一望でき、フェアウェイを庭の一部として楽しめる
- 2 プライベート空間と開放感の共有が図れる戸建てスタイル
- 3 自身の別荘のようにくつろげるゆったり空間(室内面積60㎡以上)
- 4 時間を気にせず楽しめる個室温泉(一部大浴場)
- 5 コースと一体化した広いウッドデッキ

ゴルフ運営事業

INFORMATION

「木更津東カントリークラブ」

4/1より運営開始
(旧亀山湖カントリークラブ)
 「川崎浮島JCT(東京湾アクアライン)」より50分

亀山湖周辺の自然美を全周に望むことができる眺望素晴らしい丘陵コース。高低差がなく、多くのホールでティグラウンドからピンが望めます。戦略性に富み、上級者には高度のテクニックを要求しますが、ピギナーにも十分楽しめるコースとなります。



ACCESS

圏央自動車道/木更津東ICより20km(25分)
 館山自動車道/君津ICより25km(25分)

光センサー技術「LiDAR」を搭載した
 “ラフ用無人芝刈り機” 研究機を開発

リソル総合研究所(株)では、芝草管理機メーカーの(株)共栄社、千葉大学と、光センサー技術「LiDAR」を搭載したゴルフコースのラフに使用可能な自動走行式無人芝刈り機の実用化に向けた共同研究を行い、商品化に向けた研究機を開発。木々に覆われている場所やラフ等、GPSの機能が使えない場所での無人走行が可能となり、ゴルフ場管理の無人化が期待される。2021年度から(株)共栄社との共同開発により試作機完成後、実用化に向けた実証実験し2023年商品化を目指す。



無人芝刈り機研究機

投資再生事業

運営施設のバリューアップ型投資再生ビジネス

スイートヴィラパノラマ熱海桜沢

セグメント別売上高

7,183百万円
 (前期比 392.0%増)

再エネ転用事業継続と再エネ関連の新規事業構築

2021年3月期のポイント

- 投資再生事業の一環として旧ゴルフ場の敷地内に開発した太陽光発電所の売電開始に伴いその一部を売却
- 運営施設のバリューアップ型投資再生ビジネスとして鹿児島県のリゾート施設を売却

2022年3月期に向けて

- 既存ゴルフ場の一部や新規取得ゴルフ場の再生可能エネルギー転用
- 再エネ権利付与地売却等による新規事業構築を推進

再生エネルギー事業

太陽光等の自然エネルギー事業、
 太陽光設備の販売・管理業務、コンサルティング

セグメント別売上高

1,239百万円
 (前期比 258.9%増)

脱炭素ニーズへの取組み推進で
 CO₂削減に貢献

福島石川太陽光発電所

2021年3月期のポイント

- 福島石川太陽光発電所の発電量確保のための施策を確実に実施
- 「リソルの森」内の地産地消エネルギーシステムが2020年4月に稼働
- 「リソルの森」内の1.5メガワット太陽光発電事業の2021年度売電開始に向けた準備を着実に進めた

2022年3月期に向けて

- 「リソルの森」内の1.5メガワット太陽光発電事業の2021年度売電開始を予定
- 脱炭素ニーズへの取組み推進
- 再生エネルギー事業を推進で地球にやさしい企業を実践

福利厚生事業

福利厚生代行サービス、CRM、
 健康増進サービス提供のためのICT開発

セグメント別売上高

1,353百万円
 (前期比 21.1%減)

資本提携による商品の付加価値向上で
 収益力強化

2021年3月期のポイント

- コロナ禍における働く人々の健康と幸せづくりをサポートするためのサービス提供に注力
- 直営施設を中心にGo To トラベルキャンペーンや巣ごもり需要に対応した施策実行による手数料売上の獲得と提携施設との連携を図る
- 「健康経営・両立支援」と「福利厚生」が一体化した従業員エンゲージメント向上のための共通基盤構築を目指し、2021年3月に(株)アドバンテッジ リスク マネジメントとの資本提携を発表

2022年3月期に向けて

- メンタルヘルスケア最大手の(株)アドバンテッジ リスク マネジメントとの資本提携によるサービス商品の付加価値をアップ
(相互サービス提供、システム連携を含めた新たなメニュー企画・開発)
- 出資の一部をシステム投資に充当し、会員個人へ直接アクセス可能な環境を整え、各会員に最適なライフサポート倶楽部サービスのレコメンドを実施

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

経営理念・方針

リソルグループは、「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を価値基準とし、事業を通じて「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供することで社会貢献を目指します。また、長期方針として「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」の実践を掲げ、ESG経営の基盤強化とイノベーションにより企業価値向上を図ります。環境の変化や多様化するニーズに対応しながら社会課題を解決し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて貢献してまいります。



持続可能な開発目標(SDGs)

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193ヶ国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



人にやさしい

事業を通じて、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を実現していきます。



お客様、従業員と家族、すべての人をスマイルに。

- 「リソルの森」において進めている大学連携型CCRC事業「ウェルネスリタイアメントコミュニティ」構想や健康プログラムの開発・提供などで地域活性化と多世代の健康増進に貢献
- 福利厚生事業による会員企業の従業員への健康・生活サポート提供(ワークライフバランス・食品ロス低減・育児サポート・介護サポート等のメニュー提供)
- リソルグループが運営するゴルフ場では、お客様に安心してプレーいただけるよう全従業員に救急救命講習修了を義務付けています。
- リソルグループでは、スポーツを通じた健康増進、いきがい・絆の提供の一環として、女子トライアスリート(上田藍選手・岸本新菜選手)の活動に賛同し、スポンサー応援を行っています。



社会にやさしい

事業を通じて、お客様、株主様、お取引先、従業員などすべてのステークホルダーとの友好関係を維持していきます。



企業を取り巻く様々な環境の変化にすばやく対応しながら、コンプライアンス体制とリスクマネジメント能力の強化を図ってまいります。

基本姿勢

リソルホールディングス(株)では、グループとしてのコンプライアンスの基本方針である「良識ある『市民企業』としての事業活動」「顧客からの信頼獲得」「適正な会社運営」を通じたコーポレートガバナンスの強化に努めております。会社経営のあり方としては「内部統制基本方針」に基づき、株主総会、取締役会、監査役会などの経営上の意思決定機関の強化・充実を図るとともに、コンプライアンス、リスクマネジメント、人材育成、環境などへの取組みを推進することで、リソルグループとかわりのあるすべてのステークホルダーからの信頼に応え続けられる企業を目指しております。

コーポレートガバナンス体制

当社では社外取締役、社外監査役、執行役員制度を導入し、監査役会においては社外監査役がその過半を占めております。うち1名を、独立役員として東京証券取引所に届け出ております。取締役会、監査役会では、開催のたびに、外部の有識者である社外取締役や社外監査役から多数の有益な意見が提言され、経営監視という取締役会ならびに監査役会の機能は十分に果たされているものと認識しております。

コンプライアンス強化への取組み

コンプライアンスに関する取組みとしては、リソルグループのコンプライアンスに対する姿勢を示す「リソルグループコンプライアンスポリシー」を制定し、社員全員が守るべきルールを具体的に記載した「コンプライアンスハンドブック」の社員全員への配布・教育を実施しております。また、企業不祥事を未然に防止すべく、内部通報制度を整備するとともに、各種ハラスメント防止等にかかわる全社的な教育も推進しております。なお、コンプライアンスへの対応組織としては、監査役・内部監査室及びコンプライアンス担当部門が取締役会ならびに事業部門と連携して事業所への監査も含めた全社的な予防活動、啓発活動を行っております。



リスクマネジメント対応

会社が巻きこまれる恐れのある様々なリスクの予防、ならびにリスク案件の発生時に迅速・適切な対応を可能とするよう、全社的なリスクマネジメント委員会を設置。「リスクマネジメント基本規程」を制定するとともに、「リソルグループサバイバルカード」によるリスク対応ノウハウの向上と社員安全の確保を図っております。

地球にやさしい

事業を通じて、省エネ、再生可能エネルギー、緑地保全、森林整備などを行い、地球を大事にしていきます。



再生可能エネルギーと省エネ推進でCO2排出削減に貢献。

- 再生エネルギー事業
 - 福島石川太陽光発電所第二設備(約21MW)によるCO2排出削減
 - リソルの森内の地産地消エネルギーシステムによるCO2排出削減
 - 大熱国際ゴルフクラブ内のカート棟・キャディ棟屋根上設置の太陽光発電設備によるCO2排出削減
 - ゴルフ場の健全な芝地の管理によるCO2排出削減
- 環境負荷低減活動
 - エコ清掃、節水、エコ製品導入、節電、デマンド値管理、施設の緑化(グループホテルの一部)
 - 3R推進(リサイクル・リユース・リデュース)、農業使用量削減 他
- 植樹活動
 - 奈良県吉野町の「リソルゴルファーの森」に植樹
- 世界環境デー「環境特別TV番組」スポンサーに参加
 - 「Good For the Planet みんなでつくろう!地球の未来ストーリー」



太陽光パネル



植樹活動

宿泊施設



ホテルリソルトトリニティ京都

ホテルリソルト横浜桜木町

ホテルリソルト秋葉原



スパ&ゴルフリゾート久慈 ゴルフヴィラ

スイートヴィラ箱根強羅



Sport & Do Resort リソルの森



テントキャビン

ログハウス

“ホテルリソルト”ブランド

「ホテルリソルトトリニティ」シリーズ

- 北海道 ホテルリソルトトリニティ札幌
- 石川県 ホテルリソルトトリニティ金沢
- 京都府 ホテルリソルトトリニティ京都

- 大阪府 ホテルリソルトトリニティ大阪
- 福岡県 ホテルリソルトトリニティ博多
- 沖縄県 ホテルリソルトトリニティ那覇 (2021年オープン予定)

「ホテルリソルト」シリーズ

- 北海道 ホテルリソルト札幌 中島公園
- 北海道 ホテルリソルト函館
- 東京都 ホテルリソルト秋葉原
- 東京都 ホテルリソルト池袋
- 東京都 ホテルリソルト町田
- 東京都 ホテルリソルト上野
- 神奈川県 ホテルリソルト横浜桜木町
- 愛知県 ホテルリソルト名古屋

- 岐阜県 ホテルリソルト岐阜
- 京都府 ホテルリソルト京都 河原町三条
- 京都府 ホテルリソルト京都 四条室町
- 長崎県 ホテルリソルト佐世保

「ホテルリソルトステイ」シリーズ

- 東京都 ホテルリソルトステイ秋葉原 (2021年オープン予定)

スイートヴィラ

- 神奈川県 スイートヴィラ箱根強羅
- 山梨県 スイートヴィラ山中湖
- 長野県 スイートヴィラ八ヶ岳高原
- 長野県 スイートヴィラパノラハヶ岳
- 長野県 スイートヴィラ志賀高原
- 長野県 スイートヴィラ軽井沢
- 静岡県 スイートヴィラ湯河原
- 静岡県 スイートヴィラ湯河原II

ポシュテル

- 東京都 リソルポシュテル東京浅草

- 静岡県 スイートヴィラパノラハ熱海桜沢
- 静岡県 スイートヴィラ伊豆高原
- 静岡県 スイートヴィラ伊豆高原シアター
- 静岡県 スイートヴィラ伊豆赤沢
- 静岡県 スイートヴィラパノラハ伊豆赤沢
- 静岡県 スイートヴィラ伊豆高原プライム

ペット同伴ホテル

- 栃木県 ペット&スパホテル那須ワン
- 静岡県 ペット&スパホテル伊豆高原
- 静岡県 ペット&スパホテル伊豆ワン

リゾートホテル

- 千葉県 Sport & Do Resort リソルの森
 - ホテルトリニティ書斎
 - ログハウス、テントキャビン、紅葉乃湯 (グランヴォア スパ ヴィレッジ)
 - オートキャンプサイト
 - メディカルトレーニングセンター(スポーツ・健康増進施設)
 - フォレストアカデミー、森のホール(会議・研修施設)
 - ターザニア(アクティビティ施設)
- 茨城県 スパ&ゴルフリゾート久慈
- 岡山県 スパ&ゴルフリゾート作州武蔵

ゴルフ場



瀬戸内ゴルフリゾート

中京ゴルフ倶楽部 石野コース

大熱海国際ゴルフクラブ

- 茨城県 スパ&ゴルフリゾート久慈 (久慈ガーデンゴルフクラブ)
- 栃木県 南栃木ゴルフ倶楽部
- 栃木県 益子カントリー倶楽部
- 埼玉県 北武蔵カントリークラブ
- 千葉県 真名カントリークラブ
真名コース
真名ゲレーター・プレーヤーコース
- 千葉県 木更津東カントリークラブ
- 静岡県 大熱海国際ゴルフクラブ

- 愛知県 中京ゴルフ倶楽部 石野コース
- 兵庫県 相生カントリー倶楽部
- 岡山県 スパ&ゴルフリゾート作州武蔵 (作州武蔵カントリー倶楽部)
- 広島県 瀬戸内ゴルフリゾート
- 佐賀県 唐津ゴルフ倶楽部

- 福島県 練習をキーワードにした「ゴルフトレーニングフィールド Pies 福島石川」

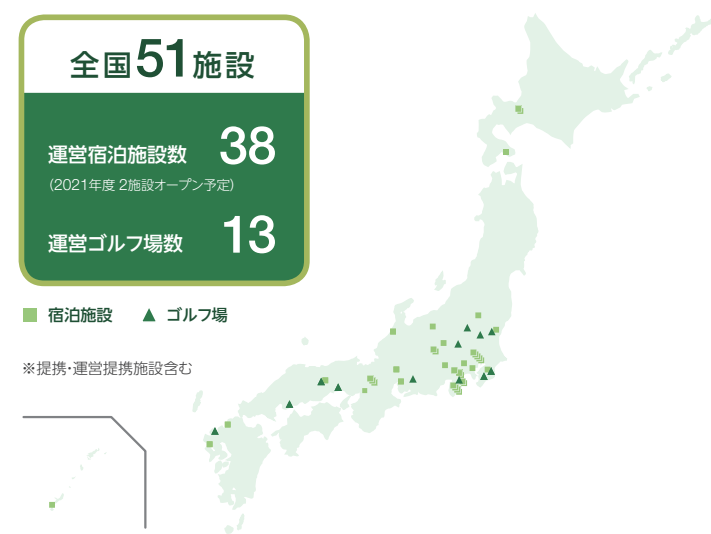
全国51施設

運営宿泊施設数 38
(2021年度 2施設オープン予定)

運営ゴルフ場数 13

■ 宿泊施設 ▲ ゴルフ場

※提携・運営提携施設含む



「RESOLファミリー商品券」を贈呈いたします

1 株主優待の贈呈時期

次の基準日において株主優待を贈呈いたします。

基準日	3月末日
発送予定時期	当年7月
有効期間	当年8月1日～翌年7月31日



RESOLファミリー商品券

2 株主優待の内容

当社の株式を100株以上ご所有の株主様へ以下の株主優待を贈呈いたします。

「RESOLファミリー商品券」

リソルグループが運営する施設でご利用いただけます。

ご所有株式数	商品券(2,000円分/枚)
100株以上300株未満	10枚(20,000円分/年間)
300株以上500株未満	15枚(30,000円分/年間)
500株以上	20枚(40,000円分/年間)

※当社グループの運営施設は変更される場合がございます。

3 株主優待のご利用について

(1) 株主優待のご利用方法

利用対象者	株主様ご本人またはその2親等以内のご親族 及び上記ご利用対象者が利用される際に同伴される方
利用可能枚数	1日1精算20枚(40,000円)まで ※添い寝など、料金が発生しないお客様はご利用いただけます。
利用可能メニュー	原則、運営施設のフロントで精算できるコト商品関連メニュー (宿泊プラン、ゴルフプレー、アクティビティ、直営レストラン) ※ショップ・フロント販売はご利用いただけません。 ※対象施設は株主様専用ページでご確認ください。 (http://www.resol-kabunushi.jp)

(2) ご利用時の留意点

- 「RESOLファミリー商品券」[株主カード]の譲渡はできません。
- ご利用時は「株主カード」のご提示をお願いします。
- その他のリソルグループ発行の商品券、割引券と併用可能です。
- 施設の都合により利用除外日が設定されている場合や利用可能メニューが変更される場合がございます。
- 各種クラブの入会金・月会費・年会費・各種キャンセル料、ショップ・フロントでの物品購入、自動販売機で精算するもの、施設内テナント店舗ではご利用いただけません。
- 予約は施設まで直接ご連絡ください。(電話・またはオンライン)
- 現金とのお取替え、払い戻し、また、釣銭のお返しはいたしません。
- 金券ショップやオークションサイト等での売買は認めておりません。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-232-711(通話料無料) (土・日・祝日を除く9時～17時) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。	上場証券取引所 東京証券取引所
定時株主総会	毎年6月	公告は当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載URL https://www.resol.jp (ただし、ホームページに掲載できない事故その他やむを得ないときは、日本経済新聞に掲載いたします。)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	公告方法

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。【連絡先】三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話番号：0120-782-031(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店にお申出ください。【連絡先】電話番号：0120-232-711(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)【ホームページ】<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意)

- 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

会社概要 (2021年4月1日現在)

商号	リソルホールディングス株式会社 RESOL HOLDINGS Co., Ltd.
設立	1931年2月27日
資本金	3,948,088,000円
株式 (2021年3月31日現在)	発行可能株式総数 8,000,000株 発行済株式の総数 5,564,200株 株主数 10,450名 上場証券取引所 東京証券取引所第一部 (コード:5261)
従業員数 (2021年3月31日現在)	グループ従業員数 1,587名

グループの 主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ホテル運営事業 ゴルフ運営事業 リソルの森(CCRC)事業 福利厚生事業 再生エネルギー事業 投資再生事業
主要 グループ会社	<p>リソル株式会社 リソルの森株式会社 リソルライフサポート株式会社 リソル総合研究所株式会社 リソル土地開発株式会社</p> <p>※その他グループ会社は有価証券報告書でご確認ください。</p>

大株主 (2021年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	自己株式を除く 持株比率(%)
三井不動産株式会社	2,279,200	41.03
コナミホールディングス株式会社	1,132,900	20.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・ミサワホーム口)	342,000	6.15
リソルグループ取引先持株会	100,500	1.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	61,900	1.11
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	57,300	1.03
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	30,300	0.54
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	28,200	0.50
株式会社日本カストディ銀行(信託口1)	25,100	0.45
JPモルガン証券株式会社	20,220	0.36

※持株比率は自己株式(9,910株)を控除して計算しております。

体制(取締役・監査役・執行役員) (2021年6月29日現在)

代表取締役会長 会長執行役員 平田 秀明	グループ経営全般担当 取締役会議長 グループ経営連絡会議議長 内部監査室 管掌 リソルの森株式会社 管掌	取締役 執行役員 大澤 勝	経営管理担当 経理部長 管理部長 お客様相談室長 中京ゴルフ倶楽部株式会社 代表取締役社長 リソルライフサポート株式会社 代表取締役会長
代表取締役社長 社長執行役員 今泉 芳親	運営事業全般担当 リソル株式会社 代表取締役社長 リソル不動産株式会社 代表取締役社長	社外取締役 川村 豊	
取締役 常務執行役員 星野 正	開発全般、グループ広報、システム担当 広報室長 経営システム室 管掌 リソル土地開発株式会社 管掌 リソル総合研究所株式会社 管掌	社外取締役 東尾 公彦	
		常勤監査役 小嶋 康司	
		社外監査役 岡本 正彦	
		社外監査役 水谷 学	
		グループ執行役員 宮野 洋行	リソル総合研究所株式会社 代表取締役社長